

CASBEE® 広島

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE 広島 2016年版

使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v3.0)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)広島・西平塚コンドミニアム	階数	地上14F
建設地	広島市 中区 西平塚町7番13、7番	構造	RC造
用途地域	商業地域、防火地域	平均居住人員	320 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,640 時間/年(想定値)
建物用途	ホテル、工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2022年8月 予定	評価の実施日	2020年12月9日
敷地面積	305 m ²	作成者	吉永
建築面積	211 m ²	確認日	2020年12月10日
延床面積	2,509 m ²	確認者	平崎



2-1 建築物の環境効率 (BEEランク&チャート)

BEE = 0.8

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂ (温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 100%
②建築物の取組み 93%
③上記+②以外の 93%
④上記+ 93%

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価 (レーダーチャート)

2-4 中項目の評価 (バーチャート)

Q 環境品質 Q のスコア = 2.8

Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.1

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.0

Q3 室外環境 (敷地内)

Q3のスコア = 2.2

LR 環境負荷低減性 LR のスコア = 2.9

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 2.6

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.2

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.0

3 広島市の重点項目

重点項目の総平均スコア = 2.7

「地球温暖化対策」の推進	「ヒートアイランド対策」の推進	「長寿命化対策」の推進
スコア = 3.0	スコア = 1.6	スコア = 3.1
設計の計画段階に配慮した事項 外部に面する部分には断熱材を採用。/// 節水型の衛生器具を採用。/ ガス給湯器の選定において、地球温暖化へ配慮した機種を採用。	設計の計画段階に配慮した事項 /	設計の計画段階に配慮した事項 建築資材について、耐用年数が比較長い材料を採用。/

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される